



第14回 在宅褥瘡セミナー広島県

& 第9回とことんフットケア in 広島

日時

2026年1月24日(土) 12時50分～16時35分

形式

Web開催 (Zoomウェビナー)

対象

在宅に関わるすべての医療従事者

参加費

無料

申し込み

事前申込制

3枚目の「申し込み方法」をご参照ください

【プログラム】

● ご参加にあたっての注意事項等説明 (12:50～)

● 開会の挨拶 (12:55～)

講演1

褥瘡発症原理と在宅褥瘡の治療・予防 (13:00～13:55)

高岡駅南クリニック 院長 塚田 邦夫 先生

講演2

高齢者の足トラブルとケアのポイント (13:55～14:40)

～訪問看護の視点から～

医療法人好縁会 ふれあい訪問看護ステーション西条 看護師 山口 亜紀子 先生

● 休憩／協賛企業より製品紹介 (14:40～14:50)

講演3

あなたの努力を無駄にしない (14:50～15:35)

褥瘡ケア用品の正しい選定・使いこなし

一般社団法人Herbal Medicine 福祉用具プランナー 土屋 洋平 先生

講演4

褥瘡 & フットケアに関する診療報酬(在宅編) (15:35～16:30)

一制度をフルに活用してより良いケアを実現しましょうー

アルケア株式会社 事業管理本部 マーケットアクセス(薬事・保険戦略)

高水 勝 先生

● 閉会の挨拶 (16:30～)

後援

日本看護協会／日本介護支援専門員協会／日本薬剤師会／日本訪問看護財団
／全国訪問看護事業協会／日本病院薬剤師会

講演1 褥瘡発症原理と在宅褥瘡の治療・予防

高岡駅南クリニック 院長 塚田 邦夫 先生

褥瘡は「圧迫」「ずれ・摩擦」「低栄養」を原因として発症します。圧迫による障害は骨に近い部位でより強く初発症状は「痛み」です。痛みにも敏感になりましょう。「ずれ・摩擦」は良かれと思って行う看護・介護が原因です。在宅での低栄養の改善について提案いたします。在宅で褥瘡予防をするため「床ずれ予防プログラム」ができましたので解説します。症例を示しながら局所療法も含めてお話しいたします。

講演2 高齢者の足トラブルとケアのポイント ～訪問看護の視点から～

医療法人好縁会 ふれあい訪問看護ステーション西条 看護師 山口 亜紀子 先生

在宅でのフットケアの現状、私がしているフットケアの実際、在宅のフットケアにかかわる人が知っておいてほしいことや実施してほしいことを踏まえてお話していきたいと思います。

講演3 あなたの努力を無駄にしない 褥瘡ケア用品の正しい選定・使いこなし

一般社団法人Herbal Medicine 福祉用具プランナー 土屋 洋平 先生

医療従事者の皆様が、褥瘡の局所ケアに関する高度な知識を学び、臨床で実践されている姿を長年拝見してきました。一方で、ベッド上や車いす上での不適切な姿勢管理や用具の使い方により、せっかくの知識と努力が十分に活かされていない場面も多いのではないかと感じています。褥瘡治癒の阻害因子が取り除かれなくなっているケースも少なくないと考えており、そういった状況を少しでも減らしたいという思いを今回の演題に込めました。

講演4 褥瘡＆フットケアに関する診療報酬（在宅編） —制度をフルに活用してより良いケアを実現しましょう—

アルケア株式会社 事業管理本部 マーケットアクセス(薬事・保険戦略) 高水 勝 先生

この10年で、在宅における「褥瘡」や「足関連」の診療報酬が充実してきました。各制度のポイントを解説させていただきます。

<チーム医療>「退院後訪問指導」「WOCの同行訪問」「専門管理加算」「在宅患者訪問褥瘡管理指導料」

<処置等>「下肢創傷処置／管理料」「静脈圧迫処置」「リンパ浮腫指導管理料」「糖尿病合併症管理料」「下肢末梢動脈疾患指導管理加算」「重度褥瘡処置」

<医療機器・材料>「在宅NPWT」「在宅創傷被覆材」

「日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師」について

【日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師を取得しよう！】

日本褥瘡学会では、褥瘡に関する予防、医療の進歩を促し褥瘡医療の水準を向上させ、国民の福祉に貢献することを目的として、認定制度を設けております。認定資格の一つに日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師（以下在宅褥瘡予防・管理師と略記）があります。これは在宅療養における褥瘡の予防、治療の啓発、向上をはかるために別に定める日本褥瘡学会認定師（以下認定師と略す）と連携を保ちながら、在宅における褥瘡の予防、治療の向上をはかることを役割としています。申請資格の主な要件は以下の通りです。

(1) 看護師、医師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、介護福祉士の免許を有し、免許証取得後4年以上を経過していること。

(2) 資格申請時に日本褥瘡学会正会員であること。

(3) 2年以上在宅療養に従事し、褥瘡の予防および医療に関与していること。

(4) 在宅褥瘡セミナー(6 時間)を1回または在宅褥瘡セミナー(3 時間)を 2 回受講し、受講証明証(参加証がこれに相当します)を提出すること。などが主な要件となります。

詳しくは日本褥瘡学会HPをご覧ください。

注意:このセミナー受講は厚生労働省が認定した「在宅褥瘡管理者セミナーの資格要件6時間セミナー」ではありません。日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師の3時間セミナーの該当になります。

申し込み・参加方法

01 参加登録

下記のURLまたは二次元コードから参加登録フォームにアクセスし、メールアドレス、氏名、ご所属を入力の上、送信してください。

※参加証の発行に使用しますので、氏名は正確にご入力ください。

<https://forms.gle/CS2zYcak88S2EaWs7> **※切:1月21日(水)**



02 自動返信メールの確認

送信後、運営事務局(meeting@letterpress.co.jp)より自動返信メールが届きます。

03 視聴URLの受信(1月21日頃)

1月22日(木)午前中に、ご登録のメールアドレスへ運営事務局(meeting@letterpress.co.jp)から参加案内をお送りします。22日(木)の午後になってもメールが届かない場合は、お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

04 当日の参加

当日は、メールに記載されたURLか、メールの「ウェビナーに参加」ボタンをクリックしてZoomウェビナーにご参加ください。スマホやタブレットはZoomのアプリが必要ですので、事前にダウンロードをお願いいたします。(カメラやマイクはオンになりませんので、ご準備は不要です。)

参加証について

閉会後にZoomの視聴ログを参照し、セミナー全体を視聴されたことが確認できた方に、参加証(名前入り・PDF形式)をメールにてお送りいたします。

【お問い合わせ】

第14回 在宅褥瘡セミナー広島県 運営事務局(レタープレス株式会社 広島本社内)

E-mail: meeting@letterpress.co.jp

TEL:080-9952-3894 (平日 9:30~17:00/当日11:50~16:40)